

家庭ごみ処理に係るコスト算定について

	経費（円）					処理量（L） 【D】	算定コスト (円/L) 【C/D】
	収集運搬	ごみ袋製造・ 管理等	焼却	埋立	合計【C】		
H16【A】	1,286,204,385	0	963,771,784	418,619,099	2,668,595,268	445,930,500	6.0
経費合計に占める割合 (%)	48.2	0.0	36.1	15.7	100.0		
R4～R6平均【B】	1,408,040,715	199,460,881	628,596,895	209,560,033	2,445,658,524	234,344,033	10.4
経費合計に占める割合 (%)	57.6	8.1	25.7	8.6	100.0		
R4～R6平均と H16の比較	増減額【B-A】(円)	121,836,330	199,460,881	▲ 335,174,889	▲ 209,059,066	▲ 222,936,744	▲ 211,586,467
	H16比【B/A】(%)	109.5	皆増	65.2	50.1	91.6	52.6
	増減要素	・分別区分の細分化等による収集回数、ごみステーション数の増加による業務量の増	・有料化に伴う増	・燃やせるごみの処理量の減	・資本的経費について、埋立期間の延長に伴い残存価額を延長後の期間で償却したことによる減	・排出量の減（人口減、分別の推進等）	

①分別収集区分・回数(1ステーション当たり、年52週として)

- ・燃やせるごみ H16：週2回（年104回）→R6：週2回（年104回）…増減なし
- ・空き缶・空きびん等 H16：週1回（年52回）→R6：週1回（年52回）…増減なし
- ・プラスチック容器包装 H16：なし →R6：週1回（年52回）…52回増
- ・紙製容器包装 H16：なし →R6：隔週1回（年26回）…26回増
- ・段ボール H16：月1回（年12回）→R6：隔週1回（年26回）…14回増
- ・ペットボトル H16：月2回（年24回）→R6：週1回（年52回）…28回増
- ・燃やせないごみ H16：週1回（年52回）→R6：隔週1回（年26回）…26回減
- ・合計（延べ回数） H16：年244回 →R6：年338回 …94回（約39%）増

②ごみステーション数

H16：8,235か所→R6：10,046か所…1,811か所（約22%）増

分別区分の細分化等により、1ステーション当たりの年間延べ収集回数が、主に共同住宅建設の際に併設されることにより、収集対象のごみステーション数が増加しており、収集運搬に係る業務量が増加している。

○参考 務務単価の比較

- ・一般運転手 H16：12,400円→R6：20,700円…8,300円（約67%）増
- ・普通作業員 H16：12,100円→R6：20,000円…7,900円（約65%）増